



シルバー
連合会

いしかわ

第34号

平成27年7月発行



七尾市 青柏祭「曳山行事」
提供：七尾市

目 次

シルバー人材センター連合会 2015. 7 34号

就任ごあいさつ 石川労働局長 中 島 理 章	1
平成27年度 定時総会の開催	2
＜シルバー人材センター事業関係功労者表彰＞	2
平成27年度 理事会の開催	3
＜第10期役員名簿＞	3
平成27年度 事業計画	4
平成27年度 第1回事務局長会議の開催	7
＜新任事務局長研修の開催＞	7
新任理事長・事務局長紹介	8
平成27年度 安全・適正就業推進大会の開催	10
＜安全就業標語入選者及び作品＞	11
＜安全・適正就業パトロール＞	11
シニアの『健康相談室』	12
平成27年度 シニアワークプログラム地域事業実施状況	13
（技能講習・就業支援講座・管理選考会）	
「新規事業」紹介	16
シルバー人材センターだより 公益社団法人 内灘町シルバー人材センター	17
『安全ニュース』の発行	18
県内のシルバー事業の実績	19
表紙写真の説明・編集後記	20



就任のごあいさつ

石川労働局長 中島理章

本年3月31日付けで、石川労働局長を拝命しました、中島です。

皆様には、日頃から石川労働局の業務運営に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、内閣府の月例経済報告によれば、我が国の景気は緩やかな回復基調が続いているとされ、特に石川県では、本年3月に北陸新幹線が金沢開業したことにより、その経済効果も期待されております。また、本年5月における石川県の有効求人倍率（季節調整値）は1.48倍と全国平均（1.19倍）と比較しても高い水準にあり、26ヶ月連続して1倍を超えて推移しているなど、県内の雇用情勢は一部に厳しさが残るものの着実に回復しているところです。

一方、昨年10月1日時点で石川県が取りまとめた「県年齢別推計人口」によると、65歳以上の「高齢人口」は約31万人で全体の27.1%を占め、人口、構成比ともに過去最多を更新したとのこと。団塊の世代が65歳に達し、高齢化が急速に進行しているわが国においては、少子化とも相まって労働力人口の減少が課題となっております。

高齢者雇用安定法の改正から2年以上が経過し、企業における希望者全員の65歳までの継続雇用は着実に定着しつつありますが、働く意欲のある高齢者が、65歳を超えても年齢にかかわらずその能力や経験を活かして活躍し続けられる「生涯現役社会」を実現すること

が、一層、その必要性が増してきております。

こうした中、先般、厚生労働省から、生涯現役で活躍し続けられる社会環境を整備するために必要となる制度・施策の方向性をまとめた報告書が公表されました。この報告書には、当面求められる施策の方向性として、「企業における高齢者の雇用の促進」、「職業生活設計と能力開発の支援」等のほか、「シルバー人材センターの機能強化」についても示されており、今後、厚生労働省では、この報告を踏まえ、具体的な取組を検討していくこととなっているところです。

いずれにしても、臨時的かつ短期的又は軽易な就業を希望する高齢者に対して、地域の日常生活に密着した仕事を提供しているシルバー人材センターに対する期待は今後益々大きくなるものと考えており、石川労働局といたしましても、石川県及び貴連合会と連携を図りながら、シルバー人材センター事業を通して多くの方が就業の機会を得て、ひいては、福祉の受け手から社会の担い手となってお活躍いただけるよう、必要な支援を行っていくこととしております。

関係する皆様におかれましては、健康と安全にご留意され、引き続き、ご尽力・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、シルバー人材センター事業の更なる発展を心から祈念申し上げます。

平成27年度 定時総会の開催

5月29日(金)ホテル金沢において、平成27年度定時総会が開催されました。須野原雄会長あいさつの後、長年シルバー人材センター事業に貢献いただいた、連合会役員1名、センター事務局長3名の、功労者表彰を行いました。



須野原雄会長

次に、石川県知事(代理坪口創太労働企画課長)及び石川労働局職業安定部長佐藤雅文氏から、祝辞をいただきました。

その後、能登町シルバー人材センターの重野敏弘事務局長を議長に選出し、議事に入りました。



石川県
坪口創太労働企画課長



石川労働局
佐藤雅文職業安定部長

【決議事項】

- 第1号議案 平成26年度事業報告承認について
- 第2号議案 平成26年度決算報告承認について
監事監査報告
- 第3号議案 定款の一部変更承認について
- 第4号議案 第10期理事及び監事の選任について

【報告事項】

- 報告第1号 平成26年度収支補正予算について
- 報告第2号 連合会事業推進計画の策定について
- 報告第3号 平成27年度事業計画について
- 報告第4号 平成27年度収支予算について



重野敏弘議長と総会風景

シルバー人材センター事業関係功労者表彰

I 連合会役員表彰（2期4年以上） 1名

公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会
前監事 ^や ^た ^{いく} ^お 矢 田 征 夫
(公益社団法人 津幡町シルバー人材センター 前理事長)



矢田 征夫 氏

Ⅱ センター事務局長表彰（4年以上） 3名

公益社団法人 金沢市シルバー人材センター
前事務局長 木 井 大

公益社団法人 輪島市シルバー人材センター
前事務局長 江 下 幸 夫

公益社団法人 能美市シルバー人材センター
前事務局長 酒 野 秀 幸



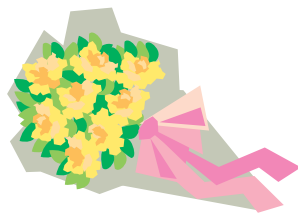
木井 大氏



江下 幸夫氏



酒野 秀幸氏



表彰式

平成27年度 理事会の開催

第1回理事会

5月14日(木) 石川県女性センターで開催され、定時総会に提案する、平成26年度決算報告、定款の一部変更、及び、功労者表彰の実施などが、審議のうえ承認されました。

第2回理事会

5月29日(金) ホテル金沢にて定時総会の後開催され、第10期役員、及び、専門委員会委員が選任されました。

第3回理事会

7月16日(木) 石川県女性センターで開催され、派遣事業センター業務手数料率の改定などが審議のうえ承認されました。



理事会

第10期役員 (任期 平成27年5月29日～平成29年定時総会終結の時まで)

役 職	氏 名	備 考
会 長	須野原 雄	(公益社団法人) 金沢市シルバー人材センター
副 会 長	谷 充 行	(公益社団法人) 珠洲市シルバー人材センター
副 会 長	森 田 弘	(公益社団法人) 白山市シルバー人材センター
専 務 理 事	山 本 正 廣	(公益社団法人) 石川県シルバー人材センター連合会
理 事	菅 野 守 二	(公益社団法人) 羽咋市シルバー人材センター
理 事	久 保 雅 博	(公益社団法人) 七尾市シルバー人材センター
理 事	野 村 徳 行	(公益社団法人) 加賀市シルバー人材センター
理 事	竹 村 信 一	(公益社団法人) 小松市シルバー人材センター
理 事	稲 葉 勇 雄	(公益社団法人) 中能登町シルバー人材センター
監 事	西 川 昇 剛	(公益社団法人) 野々市市シルバー人材センター
監 事	大 浦 常 子	(公益社団法人) 津幡町シルバー人材センター

平成27年度 公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会 事業計画

いわゆる「団塊の世代」が65歳を迎え労働市場から退出しつつある中、石川県の高齢者人口は、平成26年10月1日現在31万人を超え、高齢化率は27.1%となっている。

また、高齢者等の雇用の安定等に関する法律（以下、「高齢法」という。）の改正により65歳までの継続雇用の義務化や年金支給開始年齢の段階的引き上げなど、高齢者を取り巻く社会経済環境が大きく変化しており、総合的視点に立った高齢者施策の構築が求められている。

年金や医療・介護の問題の解決のみならず、高齢者が自ら培った知識や経験を活かし地域社会の中で就労等をおして健康で生きがいのある生活を送れるよう、なお一層の環境整備が必要となっている。

一方、平成27年度のシルバー人材センター（以下、「センター」という。）事業に対する国の補助金は全体的には増額の見通しとなっているものの、その内容は一般会計で削減され、自立的な事業運営に向けて新設された「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」は雇用勘定で計上されるなど厳しいものとなっている。

このような状況の中で、センターは会員や就業の拡大を目的とした事業の積極的な実施が求められており、引き続き厳しい財政運営が求められている。

当シルバー人材センター連合会（以下、「連合会」という。）では、平成27年3月に策定した「事業推進計画」に基づき事業推進を図る中で、会員の増強とこれに応じた就業機会の確保を中

心に積極的な取組に努めることとしている。

特に、センター事業活動は「団塊の世代」の就労を中心とした社会参加の受け皿としての機能を果たすために一層の就業開拓や、女性会員を含めた会員の拡大を喫緊の課題と捉えている。

このような状況を踏まえて、連合会の平成27年度の事業推進に当たっては、行政の指導の下に、センター及び関係機関と連携し引き続き効率的・効果的な事業展開を図るため、次の事項を重点として各事業の着実な実施に努めることとする。

平成27年度の重点取り組み

- ☐ 公益法人としての的確な運営及び財政基盤の強化、並びに法令等の遵守
- ☐ 新規入会者の確保
- ☐ 安全就業の確保・徹底と事故防止
- ☐ 就業機会の確保と適正化の推進

◇ 普及啓発事業

センター事業について、広く県民各層の理解と認識を得て事業の活性化に資するため、あらゆる機会を捉えて普及啓発を行う。

- ① 機関誌「シルバー連合会いしかわ」の発行（年2回）
- ② 普及啓発のためのポスター、リーフレット等の作成・配布
- ③ 行政等の広報誌等の活用、報道機関への積極的な情報提供

- ④ 新聞、地域誌、経済団体広報誌等による広域的な広報
- ⑤ 「シルバー人材センターの普及啓発促進月間」(10月)を中心とした連合会、センターによる各種啓発活動の展開
- ⑥ ホームページを活用した周知・広報
- ⑦ ボランティア活動などの社会参加や会員相互の親睦活動状況等の広報
- ⑧ センター未設置地域の訪問・相談

◇ 安全・適正就業対策推進事業

県内全域で安全・適正就業対策を効果的かつ着実に実施するため、「安全・適正就業推進事業計画」に基づき、安全・適正就業の推進に係る指導・助言・研修・情報提供を行うとともに、センター会員の安全意識の高揚のための啓発活動を行う。

また、平成24年度・25年度の石川労働局による適正就業に係る指導内容を考慮し、労働関係法令に則った就業の一層の適正化を進める。

- ① 安全・適正就業推進委員の配置及び安全・適正就業推進専門委員会の開催
- ② 安全・適正就業推進委員による安全パトロールの実施
- ③ 安全・適正就業強化月間の設定(7月)、安全・適正就業推進大会の開催、各センターが行う研修への講師派遣
- ④ 事故状況の把握・分析、事故防止意識の徹底、情報提供
- ⑤ 労働衛生コンサルタント医師による健康教育研修の実施、健康相談、健康情報の提供、及びパトロールの実施
- ⑥ 安全就業等の啓発資材の作成、配布

- ⑦ 労働関係法令等を遵守した事業運営の指導・助言
- ⑧ シルバー事業の意義を遵守した「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務」への就労の確保
- ⑨ 石川労働局の指導を得て、適正就業に係る研修の実施、適正就業の推進
- ⑩ 多様化する就業形態に応じた適正就業の推進

◇ 就業開拓等事業

多様化する地域のニーズや会員の就業ニーズに対応するため、新たな就業分野の開拓、拡大、情報の収集等を行う。特に団塊世代、女性会員、高齢会員に対応した新分野について、地域ニーズ対応事業との連携も視野に検討する。

- ① 就業開拓推進員の配置
- ② 企業情報の収集・提供
- ③ 広域的な就業開拓と需給調整等
- ④ 会員ニーズの高い分野の就業開拓、及び発注者や地域のニーズに応じた就業形態の開発指導・支援
- ⑤ 福祉・家事支援サービス等、地域ニーズ事業の実施に係る指導・支援
- ⑥ 空き家管理など地域課題に着目した独自事業の取組に係る支援
- ⑦ 会員の知識や経験を活かした特産品、工芸品等の生産・販売などの独自事業の開発及び取組に係る支援
- ⑧ 就業開拓用リーフレット等の作成・配布
- ⑨ 全国シルバー人材センター事業協会(以下「全シ協」という。)、北信越シルバー人材センター連絡協議会(以下「北シ協」という。)

いう。)主催の各種事業への参加、情報収集・提供

◇ 交流研修事業

シルバー事業全般にわたる理解と関係知識の習得により、事業の活性化と適正な運営を確保するため、役職員及び実務担当者を対象とした各種研修会等を実施する。

◇ センターの運営等に関する指導・援助活動事業

地域社会のニーズや制度改正等に的確に対応するため、専門的又は実践的な指導・助言、情報提供を行うとともに、知識・企画力の向上を図るための各種研修会等を実施する。

- ① 地域ニーズ対応事業の企画・実施の支援
- ② 独自事業への取り組みによる就業確保への支援
- ③ 高齢者の社会参加活動の領域の拡大・助言
- ④ 事業推進に係る事務処理及び会計経理・税務処理の助言
- ⑤ 法令遵守の業務運営及び事務処理の助言
- ⑥ センターからの相談への対応

◇ センター事業の連携支援事業

今後ニーズの増加が予想される介護や、技能を有する会員が減少している造園等の分野への取り組みを強化するため、センターの研修事業を支援する。

◇ 職業紹介事業

職業紹介事業の的確な実施に努めるととも

に、実施事業所責任者等会議の開催、石川労働局・全シ協等との連絡調整による情報の共有、職業紹介責任者及び紹介従事者に対して、職業紹介責任者講習の受講を勧奨する。

◇ 一般労働者派遣事業

一般労働者派遣事業の実施事務所を通じて、会員に対して一般労働者派遣による就業機会の提供を行うとともに、県内全域の一般労働者派遣事業に係る総括管理(事業の適正実施に係る統括、労働契約及び労働者派遣契約の管理、会計の管理、行政への届出等)等を行う。

- ① 派遣事業届出取りまとめ、契約管理、会計管理、事業実績管理、規定・実施要綱・様式の制定、関係法規の周知徹底等総括管理
- ② 見積・契約・請求・入金・賃金支払い・関連保険業務等の集中管理
- ③ 派遣会員の健康・安全対策の推進

◇ シニアワークプログラム事業

石川労働局との契約に基づき、就職を希望する55歳以上の高齢者を対象に、ハローワーク、センター、事業主体団体等との連携・協力を得て技能講習会等を実施し、高齢者の雇用・就業を支援する。

◇ 高齢者活用人材育成事業

石川労働局との契約に基づき、高齢退職者で臨時的・短期的・軽易な業務に就業を希望する者を対象に、必要な知識・技能を身に付けることを目的とする技能講習を実施し、シルバー派遣による就業を支援する。

平成27年度 第1回事務局長会議の開催



第1回事務局長会議風景

6月9日(火)金沢市ものづくり会館において、平成27年度第1回事務局長会議が開催されました。須野原雄会長のあいさつの後、石川労働局職業安定部職業対策課苗山里美高齢者対策担当官から、今年度のシルバー事業についての説明をいただき、続いて、石川県労働基準協会連合会野島信雄専務理事から事故防止対策についてご講演いただきました。

午後は、連合会から次の項目についての報告と、意見交換が行われ閉会しました。

【報告・協議事項】

- 全シ協全国事務局長会議の状況について
- 安全・適正就業の徹底について
- 平成27年度センター支援事業の計画について
- 平成27年度委託事業について
- その他



苗山里美石川労働局高齢者対策担当官



野島信雄石川県労働基準協会連合会専務理事

新任事務局長研修の開催

4月14日(火)連合会において、新任事務局長研修が開催されました。

6名の県内センター新任事務局長にご出席いただき、山本事務局長から、シルバー事業の成り立ちや理念をはじめとし、課題や適正な業務運営についての説明が行われました。



事務局長研修

新任理事長・事務局長紹介

新任理事長



公益社団法人 津幡町シルバー人材センター

理事長 おお大 うら浦 つね常 こ子 氏

●●●抱負●●●

「健康と安全」を最優先に、基本理念の「自主・自立・共働・共助」を醸成していくため、会員をはじめ役職員とともに、地域に密着した信頼されるセンターを目指し、精一杯頑張っております。

これからは、より一層の会員の増強、職業の開拓と受注拡大を図り、財政基盤と組織の充実に取り組んでいきたいと思っています。



公益社団法人 中能登町シルバー人材センター

理事長 いな稲 ば葉 いさ勇 お雄 氏

●●●抱負●●●

高齢化社会の中「安全、適正就業」を推進し、会員が長年培ってきた経験を活かした、地域の「支え手」となれるセンターづくりに努めたいと思います。

新任事務局長



公益社団法人 金沢市シルバー人材センター

事務局長 みず水 ぐち口 てつ哲 や哉 氏

●●●抱負●●●

毎朝、自宅から倉ヶ嶽ごしに霊峰白山の頂上が望めます。また、医王山の左に朝焼けに染まる剣岳が望める日もあります。この自然豊かな故郷、この街でいつまでもセンターの会員さんが活躍できるよう努めたいと思います。



公益社団法人 白山市シルバー人材センター

事務局長 ^{つじ} 辻 ^{しょう} 正 ^{いち} 一 氏

● ● ● 抱 負 ● ● ●

厳しい事業環境のなか、当センターの抱える諸課題の改善に努めるとともに、円滑なセンター運営を目指して職員一同頑張っております。



公益社団法人 羽咋市シルバー人材センター

事務局長 ^{さか} 酒 ^い 井 ^{かつ} 克 ^{のぶ} 信 氏

● ● ● 抱 負 ● ● ●

私自身もシルバー世代であり会員にはいつも元気と勇気をもらっています。

センター運営を活性化させるため会員と話し合いながら事業を展開していきます。



公益社団法人 輪島市シルバー人材センター

事務局長 ^{おお} 大 ^{しま} 嶋 ^{よし} 良 ^{たか} 孝 氏

● ● ● 抱 負 ● ● ●

前職はシルバー人材センターとは、関わりの無い職場でしたが、人口の減少もあり会員数の減少が進んでいる現状のなか、前事務局長の築きあげた実績を引き継ぎ、更なる発展を目指し努力して行きたいと思っています。



公益社団法人 能美市シルバー人材センター

事務局長 ^{なか} 中 ^{がわ} 川 ^{かず} 和 ^{のぶ} 信 氏

● ● ● 抱 負 ● ● ●

シルバーに期待する地域ニーズに応えることと会員の就労機会の確保を目的に安全で楽しく仕事ができる環境づくりを目指したセンター運営に努めて行きたいと思っております。

平成27年度 安全・適正就業推進大会の開催



安全就業宣言をする
田中啓誠七尾市シルバー人材センター専務理事

7月3日(金)金沢市ものづくり会館において、平成27年度安全・適正就業推進大会が、県内各センターから役職員及び安全就業推進委員等107名の参加により開催されました。

最初に、菅野守二安全・適正就業推進委員長が開会を宣言し、須野原雄会長のあいさつの後、石川労働局佐藤雅文職業安定部長、石川県商工労働部長（代理坪口創太労働企画課長）から、祝辞をいただきました。

次に、安全就業標語入選者の表彰が行われ、優秀作2作品、佳作5作品が選ばれ、須野原雄会長から賞状と記念品が授与されました。

続いて、健康運動指導士、ヘルス・ケアトレーナーの元橋美津子先生により、「安全で安心な職場を作るために！」「プラステンで元気・やる気の身体づくり」と題し、高齢者の転倒防止等の筋力アップの実技を交えた講演が行

われました。

引き続き、菊池亨安全・適正就業推進員から、県内シルバー人材センターの事故発生状況についての報告がありました。

最後に、七尾市シルバー人材センターの田中啓誠専務理事が、安全就業宣言を行い、中川和信安全・適正就業推進副委員長が閉会を宣言しました。



元橋先生の実技を交えた講演



受講風景



菅野守二安全・適正就業
推進委員長の開会宣言



須野原雄連合会長
あいさつ



佐藤雅文
石川労働局職業安定部長



坪口創太
石川県労働企画課長

《平成27年度 安全就業標語入選者及び作品》

平成27年度の応募状況は、県内18センター全てから86点の応募があり、連合会の安全・適正就業専門委員・連合会会長・事務局長により厳正に審査した結果、優秀作2点、佳作5点が選ばれました。

【優秀作】2点

☆ ひと呼吸 急がず 手順振りかえる

石田 敬一 (公社)白山市シルバー人材センター

☆ 許されぬ 自分流の 規則無視

多々見 弘之 (公社)かほく市シルバー人材センター

【佳作】5点

☆ 安全は 皆で分け合う 宝物

中 川 喬 (公社)金沢市シルバー人材センター

☆ 今日もまた 安全確認 合言葉

櫻井 洋美 (公社)内灘町シルバー人材センター

☆ 気をつけろ！ あなたの一声 事故減らす

大 江 務 (公社)小松市シルバー人材センター

☆ この不安 止める勇気が 身をまもる

中 野 武 男 (公社)加賀市シルバー人材センター

☆ 先ず点検 一人ひとりが 責任者

谷田部美智子 (公社)七尾市シルバー人材センター



須野原会長と受賞者の皆さん

安全・適正就業パトロール

安全・適正就業強化月間（7月）に併せて、連合会と各センター役職員及び安全就業推進委員会委員等の皆様で、合同「安全パトロール」を実施いたしました。

屋外作業の剪定・除草現場では、保護具の装着・作業中の看板設置等で改善が見られ、年々指摘事項が減少するなど、好ましい傾向にありますが、一部で燃料油を「ペットボトル」で補

給する危険な行為が見られ、早急な改善を求めました。

また、屋内作業では、利用客の多い施設の「清掃業務」で、センター名の入った「安全ベスト」を、「名札」と共に着用する事例が有り、利用客に対する「接遇」向上と、会員の「責任感醸成」のためには、非常に有効なものとして全センターでの採用を願うものです。



白山市SC樹木剪定現場（7月27日）
「安全帯、ヘルメット、脚立の位置など
安全対策をチェックする隊員」



かほく市SC除草作業現場（7月23日）
「パトロール後のミーティングで活発な
意見交換をする隊員とセンター職員」

シニアの『健康相談室』

熱中症に注意しましょう



労働衛生コンサルタント
医療法人洋和会 副理事長

池田 裕也 先生

皆様、暑い日が続いていますがいかがお過ごしでしょうか。

エアコンを使用しないで体調を悪くし救急車で運ばれた、生徒が運動中に熱中症を発症したなど、この季節になると熱中症が話題になります。ヒトの細胞は適度な濃度の塩水にいるようなものです。最初の生命体は海で生まれ、今では外表を皮膚に覆われ既に海とは無縁の様に感じられますが、実は今でも細胞は海の中にいます。細胞はその内も外も体液で満たされており、特に細胞の外（細胞外液といいます）のイオンの割合は海水によく似ています。涙や汗が少ししょっぱく感じるのはそのためです。体重の60%は水分でその内細胞内に40%、細胞外に20%分布しています（5%は血管内を循環）。体重70kgの人は4.2ℓが水分ということになります。1日おおよそ2.5ℓが出し入れされ、1.2ℓは飲水として摂取されます。体液のおもな役割は酸素や栄養分を細胞に届け、老廃物を排泄することと、汗をかいて体温を調節することです。そのためには十分な水分量とその濃度が一定であることが必要で、心臓のセンサーや脳のセンサーでそれらを検知し、のどの渇きや、腎臓での尿量の増減で調節しています。激しい運動をしたり、長時間蒸し暑い場所で過ごしたり、下痢や嘔吐を頻回にくり返したときはいつもより水分補給が必要となります。水だけ飲むと、量は満たされるが濃度は薄くなることとなります。すると、のどの渇きは止まり、濃度を濃くしようと尿量が増えます。結局体液不足をおこして脱水となります。このような状態を**熱けいれん**といいます。手足の筋肉に痛みを伴うけいれんを起こす熱中症（※）の一つです。十分な水分補給が必要でその点、市販のイオン飲料やスポーツドリンクは失った汗と同じようなイオン組成で、糖が適度に含まれ腸から吸収されやすくなっていますので夏の水

分補給にはお茶、ミネラルウォーターなどとともに摂取すると良いと思います。また、いっきに飲むよりこまめに補給したほうが効果があります。汗をかきやすい涼しい服装にも心掛けて下さい。熱中症は暑さだけでなく睡眠不足、体調不良も原因となることもあります。夏のはじめ、休日明けなどに発症しやすく、日頃から体調を整え、身体をならすことなどにも留意してください。熱中症ばかりでなく生活習慣病の予防に対しても水分補給は不可欠です。尿路・腎結石を作らないように老廃物を負担なく排泄する為にはそれ相応の水分が必要です。尿酸値が高い人は脱水気味になればすぐに結晶化し痛風発作にみまわれるでしょう。糖尿病や高脂血症では血液が固まりやすく、血液をサラサラにしておく為にも水分補給を普段から心掛けることが大切です。睡眠前の水分補給も夜間の脱水防止に良いといわれています。

夏本番を迎えますが、水分補給と体調管理に留意してお過ごし下さい。

※熱中症

暑いところで起こる障害を熱中症といいます。上記の**熱けいれん（軽症）**の他、皮膚温が上昇し末梢循環の増加により脳の虚血をおこし顔面蒼白、頻脈、失神してしまう**熱失神（軽症）**、脱水による脱力感、疲労感、めまい、頭痛、吐き気を伴う**熱疲労（中等症）**、体温が上昇し意識障害をおこし死に至ることもある**熱射病（重症）**があります。発症した時は涼しい場所に移し、頭を低くし、水分補給を行って下さい。

それでも回復しない、身体が熱く汗をかいていない、意識がもうろうとしている、水分摂取が出来ないなどの状態やそれに近い状態では速やかに医師に連絡するか、救急車を手配してください。

平成27年度シニアワークプログラム 地域事業実施状況

連合会では、国から委託を受けて、55歳以上の高年齢求職者等を対象に、雇用（常用・パート）を前提とした技能講習会、そして講習終了後の面接会等を実施しています。

平成27年度シニアワークプログラム地域事業

景気の回復に伴い有効求人倍率が高水準で推移していることから、本年度は事業を見直し、「人手不足」と言われる業界を中心に、55歳以上の求職者を対象として技能講習を開催

し、基礎知識を付与します。修了後は面接会の開催や相談及びフォローアップすることで、高年齢者の再就職支援及び中小企業の人材不足の解消を目指します。

講 習 名	開 催 地 区	受講定員数
介護補助講習（マナー・送迎）	かほく市、津幡町、七尾市、小松市、羽咋市、能美市	105人
ハウスクリーニング講習	羽咋市、中能登町	30
ビルメンテナンス講習	かほく市、津幡町、小松市、能美市	60
警備業務講習	金沢市	15
小型クレーン講習	金沢市	15
労務管理補助講習	金沢市	15
ビジネスパソコン講習	金沢市、野々市市、白山市、小松市	60
調理アシスタント講習	内灘町、津幡町、小松市、加賀市	60
マーケティング講習（販売・経営・マナー）	小松市	15
合 計	24回	375

講習風景（SP・人材育成）



小松市営農講習（5月13日）



白山市造園開講式（5月15日）



能登町牡蠣養殖講習（6月2日）



七尾市介護補助者（6月17日）



小松市造園開講式（6月22日）



野々市市造園講習（6月22日）

再就職支援セミナー

再就職に必要なことは何か、また、健康維持のためには働くこととボランティアなど社会参加することが重要であること等についてセミナーを開催してきました。

そこで、働くこと及び社会参加するために必要なことについて各シルバーセンター及び受講生等の意見を集約したところ、マナーに関する要望が多くありました。

雇用・就業に繋げるには印象が良くないといけない。就職しても人との関わりには欠くことのできない思いやり（マナー）がとても大切なことです。

以上のことから今年度の技能講習75コースのセミナーにはマナー講習を多く取り入れて開催することとしました。大変好評で、嬉しく思っています。下の写真はその風景の一部です。

開催地域	内 容	回 数	定 員
県 央 地 域	再就職支援及びマナー講習	26 回	486 人
加 賀 地 域	再就職支援及びマナー講習	20	331
能 登 地 域	再就職支援及びマナー講習	19	331
合 計		65	1,148
26年度実績		35	618



羽咋市「接遇マナーの確認」
(荻輪紀子講師)



小松市「マナー研修」
(寺田明子講師)



能登町「生活設計」
(谷内美穂子講師)

面接会計画

毎年SP事業に係る技能講習終了後に受講者と求人企業の皆様一堂に会し面接会を開催しています。

26年度は32回の面接会を開催し、求人企業122社と458人の求職者が参加し180人の就職が決まりました。

面接会以外にも、キャリアコンサルタントによるフォローアップや雇用確保推進員が企

業訪問するなど得た情報提供などにより雇用・就業率は受講者の79.5%となりました。

高齢者には計り知れない技能や経験があります。今年度は回数こそ減少しましたが、企業と受講者のニーズに合ったマッチングに努め豊かな社会造りに貢献したいと考えていますので、皆様の参加をお待ちしています。

平成27年度 管理選考会(合同面接会)開催計画表

(平成 27 年 7 月 31 日現在)

回 数	開 催 日	時 間	開 催 会 場	管轄ハローワーク	企 業	求 人 数	求 職 者	就 職
第 1 回	5月22日(金) 介護補助	11:00～	かほく市 高松産業文化センター	津 幡	3 2	7 13	11	3
第 2 回	6月12日(金) 介護補助	11:00～	サンライフ津幡	津幡・金沢	4 4	16 45	11	2
第 3 回	6月19日(金) 介護補助	11:00～	七尾市勤労者 総合福祉センター	七 尾	4 3	11 17	15	6
第 4 回	7月 3 日(金) ハウスクリーニング	11:00～	羽昨勤労者 総合福祉センター	七尾・羽昨	8 4	15 28	35	8
第 5 回	7月17日(金) ビルメンテナンス	11:00～	サンライフ津幡	津 幡	1 1	18 38	18	0
第 6 回	8月12日(水) 警備・小型クレーン	11:00～	ポリテクセンター石川	金沢・白山・津幡				
第 7 回	8月21日(金) 労務管理補助	11:00～	ポリテクセンター石川	金沢・白山・津幡				
第 8 回	8月28日(金) ビジネスパソコン	11:00～	ポリテクセンター石川	金 沢 ・ 津 幡				
第 9 回	9月 7 日(月) ビジネスパソコン	11:00～	野々市文化会館 フ ォ ル テ	白 山				
第10回	9月15日(火) ビジネスパソコン	11:00～	白山市立松任公民館	白 山				
第11回	9月18日(金) ビジネスパソコン	11:00～	小 松 市 公 会 堂	小 松				
第12回	9月30日(水) 調理アシスタント	11:00～	金沢市ものづくり会館	津 幡				
第13回	10月 2 日(金) 介護補助	11:00～	小松市末広体育館	小 松				
第14回	10月 8 日(木) 介護補助	11:00～	羽昨勤労者 総合福祉センター	羽 昨				
第15回	10月16日(金) マーケティング	11:00～	小松市末広体育館	小 松				
第16回	10月23日(金) 介護補助	11:00～	能 美 市 根上学習センター	小 松				
第17回	10月30日(金) 調理アシスタント	11:00～	小松市こまつドーム	小 松				
第18回	10月30日(金) 調理アシスタント	11:00～	セ ミ ナ ー ハ ウ ス あ い り す	加 賀				
第19回	11月13日(金) ビルメンテナンス	11:00～	小松市末広体育館	小 松				
合 計					20 14	67 141	90	19
平成26年度実績 (32回)					186 122	539 1,258	458	180

※企業欄：上段/求人確保企業数、下段/面接会参加企業数 ※求人数欄：上段/件数、下段/求人数



かほく市介護講習の面接会（面接）



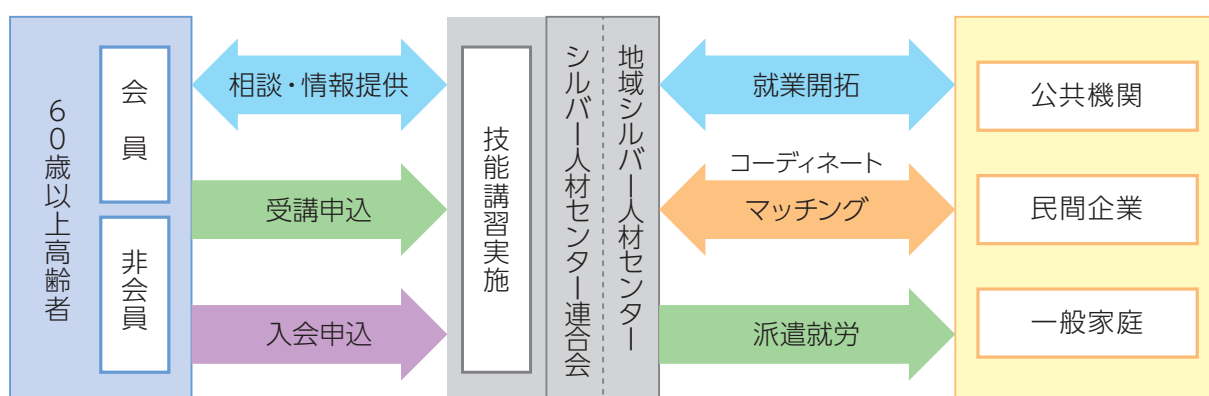
羽昨市ハウスクリーニング講習の面接会（企業紹介）

新規事業の紹介

シルバー人材センター派遣事業の支援

平成27年度の厚生労働省の新規事業「高齢者活躍人材育成事業」は、連合会が国の委託を受けて実施するものです。連合会がシルバー会員及び地域の高齢者を対象に、派遣就業に必要な技能を付与するための技能講習を実施するもので、受講修了後は各センターが実施する『高齢者活用・現役世代サポート事業』により派遣会員として就業を実現することを目的としています。

また、高齢者就業の職域拡大を推進するために、「遺跡発掘講習」、「学童保育補助者講習」、「小型クレーン講習」、「マーケティング講習」等の新しい分野にも目を向けるとともに、中小企業における人材確保の支援及び働く女性の子育て支援を行って参ります。



講 習 名	開 催 地 区	受講定員数
遺 跡 発 掘 講 習	加賀市、小松市、能美市、白山市、金沢市	100人
営農アシスタント講習(野菜栽培)	加賀市、小松市、羽咋市、能登町	80
介護補助講習(マナー・送迎)	野々市市、内灘町	40
学 童 保 育 補 助 者 講 習	加賀市、小松市、白山市、金沢市、内灘町、羽咋市、七尾市	105
小 型 ク レ ー ン 講 習	金沢市	15
フ ェ ー ク リ フ ト 講 習	小松市、金沢市、七尾市	48
造 園 ・ 刈 払 機 講 習	加賀市、小松市、白山市、野々市市、内灘町、津幡町、 宝達志水町、羽咋市、七尾市、能登町、珠洲市	110
調 理 ア シ ス タ ン ト 講 習	能登町	20
ハウスクリーニング講習	津幡町、かほく市、能登町、輪島市	80
ビルメンテナンス・調理講習	金沢市	20
ビルメンテナンス講習	野々市市	20
ビジネスパソコン講習	加賀市、能美市、津幡町、羽咋市、七尾市、能登町	90
マーケティング講習(販売・経営・マナー)	加賀市、金沢市、内灘町	45
牡蠣養殖講習	能登町	10
合 計	50回	783

シルバー人材センターだより

公益社団法人 内灘町シルバー人材センター

内灘町シルバー人材センターは、平成17年12月10日に設立され、その間、公益社団法人石川県シルバー人材センター連合会をはじめ、各センターの皆様、そして地域の皆様のご支援・ご指導のおかげで、今日まで順調に事業運営できましたことを深く感謝申し上げます。



「記念式典」での上出孝之理事長のあいさつ

平成27年5月23日には、「設立10周年記念式典」を行い、シルバーに就業機会をご提供頂いた企業の方々や10年会員への表彰並びに内灘町長をはじめ来賓の方々からご祝辞を賜り、更なる発展に向けてあらためて気持ちが引き締まる思いでした。引き続き、アトラクションでは、多くの町民の方々と一緒に楽しい時間を過ごすことができました。

10年の間には、会員への技能付与として独

自の「障子・襖張替講習会」や「剪定講習会」を行い、毎年10月の「普及啓発月間」に合わせて、町内4店舗前において、ポケットティッシュとチラシを配布、また、内灘町のビッグイベントである「世界の風の祭典」にも出店し、シルバー人材センターの普及・周知に努めて参りました。

また近年では、介護補助や家事援助の受注増を想定し、県シ連の支援事業を利用した講習会も積極的に行っております。しかし、国の延長雇用等により、新規入会会員の減少や高齢による退会等の影響で、会員の増強は喫緊の課題であります。

お客様からの多種多様な就業要請に応えるためにも、多くの高齢者の経験や技術をシルバー人材センターで活かして頂き、基本理念である「自主・自立・協働・共助」の精神のもと、地域全体で助けあっていくことが、これからの社会には、必要不可欠です。

“困った時は、シルバーに！” “仕事は丁寧、安心シルバー”をモットーに地域に役立つシルバー人材センターとして、今後も取り組んでいく所存ですので、更なるご支援・ご指導の程宜しくお願い申し上げます。



「剪定・雪吊り講習会」



内灘町「世界の風の祭典」に出店

『安全ニュース』を発刊し 安全就業の啓発に努めています。

連合会では、安全・安心なシルバー事業の展開を図るため、「安全ニュース」を発刊して「健康診断受診の徹底」や「熱中症対策」などを各センターやシルバー派遣会員等へお知らせし、安全就業の推進に取り組んでいます。

(平成27年7月)

安全ニュース

気を付けて 熱中症 対策

患者の半数は65歳以上

- ①こまめに **水分・塩分** をとる
仕事を始める前からこまめにスポーツドリンクや塩あめなど（薄めたこぶ茶も有効）
- ②休憩は **風通しの良い
涼しい場所** で
- ③ **睡眠不足・疲労** は大敵
寝不足や二日酔いなどは熱中症のもと、食事をしっかり
- ④できるだけ **涼しい服装** を
汗を吸収してくれる素材の下着着用や、えり元は緩めるなど

日頃からウォーキングなどで汗をかく習慣を身につけておくと、熱中症になりにくくなりますよ。

植木剪定のチェックポイント

- ① **服装・履物・保護具**
防じんメガネ、保護帽、長袖、安全帯、手袋、安全靴（平長靴）
- ② 刈り込み作業をするときは…
刃先に注意、向かい合う位置で作業しない、十分離れて作業を行う
- ③ 三脚脚立を使用して作業するときは…
主な作業手順は、①～⑥の順番に行う。
三脚の禁止3項目：
①天板をまたいで乗らない。
②天板の上には絶対に乗らない。
③支柱から身体を乗り出さない。
④ハチが飛んでいないか、作業前に現場確認、殺虫剤を常備。
⑤上段のロープを解し、脚立を吊る。
⑥樹木等にロープ等で固定（三脚脚立の転倒防止）。
⑦立ち止まり表示。
⑧滑り止めをしっかりと地面に食い込ませ、揺れは水平に設置する。

平成27年度安全就業標語 優秀作『ひと呼吸 急がず 手順振りかえる』
公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会
〒920-0862 金沢市芳高1丁目15番15号
TEL:076-222-4680 FAX:076-222-4681

(平成27年5月)

安全ニュース

健康診断を受けましょう!

みなさんのところには、お住まいの市や町から特定健康診断の通知が届いていると思います。早めに必ず受診しましょう。

★年に1回は特定健診を受けましょう
特定健診（健康診断）はあなたの身体の状態を数値で推測できるものです。年に1回は身体の状態のチェックを行いましょう。

★健康診断は「ずーっと元気」でいるためのキホン
健康診断は、現在だけでなく将来にわたって、ずーっと元気であるために欠かせない機会です。

★1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ
メタボリックシンドロームを予防・改善するためには、運動習慣をもち、食生活を改善し、禁煙しましょう。（厚生労働省ホームページから）

元気でシルバーのお仕事ががんばりましょう

就業先への行きと帰りの交通安全を

新聞でご覧になられた方も多いと思いますが、本年4月1日に会員の方が交通事故に遭われ、亡くなるという大変不幸なことが発生しました。
横断は、青でも確認 右・左!!

平成26年度中に多かった事故内容

事故内容	件数	事故の程度
蜂刺され等	29件	大事に至らず、2日～3日程度で治癒
転落	10件	剪定作業が多く、骨折や打撲により入院
転倒	8件	清掃作業が多く、骨折や打撲により入院
切れ・こすれ	8件	機械を操作中、手指を切ったものが多く、通院

これから外での作業が多くなる時期です。蜂さされや剪定作業には、作業前の現場確認、点検作業中の声かけを行い、安全作業に努めて下さい。

平成26年度安全就業標語 入選作
『いつやるの？ 安全点検 今でしょう』
公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会
〒920-0862 金沢市芳高1丁目15番15号
TEL:076-222-4680 FAX:076-222-4681

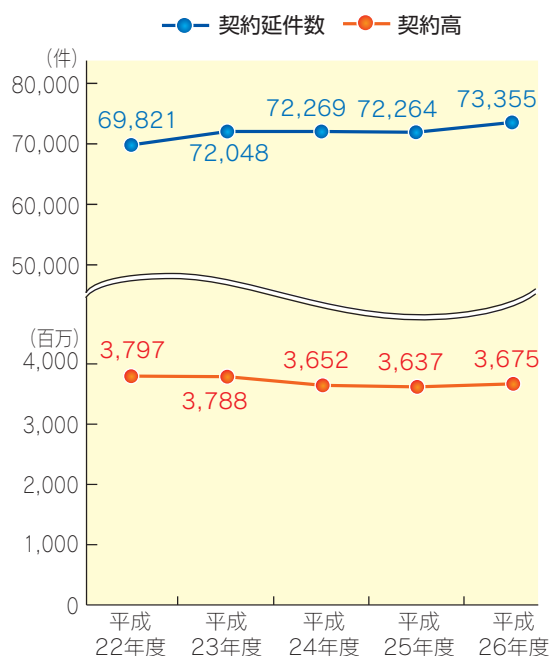
県内のシルバー事業の実績

区 分		会 員 の 状 況			契 約 実 績 の 状 況					
		会 員 数			公 共		民 間		一 般 家 庭	
		計 ① 人	男 ② 人	女 ③ 人	延件数④ 件	金 額 ⑤ 千円	延件数⑥ 件	金 額 ⑦ 千円	延件数⑧ 件	金 額 ⑨ 千円
平成 22年度	請負・ 委任				10,071	1,041,286	24,590	1,927,615	33,611	574,873
	派遣				728	96,891	821	156,870	0	0
	計	10,385	6,652	3,733	10,799	1,138,177	25,411	2,084,485	33,611	574,873
平成 23年度	請負・ 委任				10,248	1,072,019	25,104	1,919,600	35,055	594,759
	派遣				742	71,908	899	129,727	0	0
	計	10,116	6,447	3,669	10,990	1,143,927	26,003	2,049,327	35,055	594,759
平成 24年度	請負・ 委任				9,648	888,658	24,846	1,780,200	35,169	596,039
	派遣				1,279	190,501	1,327	197,123		
	計	10,006	6,336	3,670	10,927	1,079,159	26,173	1,977,323	35,169	596,039
平成 25年度	請負・ 委任				9,029	850,534	23,475	1,605,765	35,826	597,783
	派遣				1,612	215,821	2,322	368,019	0	0
	計	9,878	6,268	3,610	10,641	1,066,355	25,797	1,973,784	35,826	597,783
平成 26年度	請負・ 委任				9,178	864,690	23,709	1,527,658	35,935	601,285
	派遣				1,552	220,681	2,981	461,536	0	0
	計	9,794	6,125	3,669	10,730	1,085,371	26,690	1,989,194	35,935	601,285

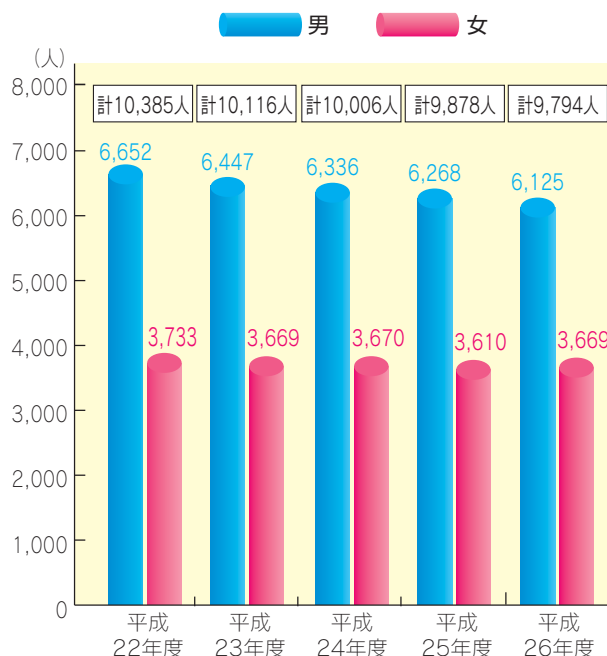
区 分		契 約 実 績 の 状 況		配分金・賃金 ^⑫ 千円	就 業 実 績 の 状 況			就業会員1人当りの実績		
		計			就業実人員 ^⑬		就業延 人員 ^⑮ 人日	一月当 平均就業 日数 ^⑯ (^⑮ / ^⑬)	一日当 配分金・ 賃金 ^⑰ (^⑫ / ^⑮) 円	一月当 配分金・ 賃金 ^⑱ (^⑫ × ^⑰) 円
		延件数 ^⑩ 件	金 額 ^⑪ 千円		 人	就業率 ^⑭ (^⑬ / ^①)× 100 % %				
平成 22年度	請負・ 委任	68,272	3,543,773	3,139,284	8,274	79.7	831,903	8.4	3,774	31,702
	派遣	1,549	253,760	209,361	538	5.2	50,636	7.8	4,135	32,253
	計	69,821	3,797,534	3,348,645	8,812	84.9	882,539			
平成 23年度	請負・ 委任	70,407	3,586,377	3,164,987	8,239	81.4	837,972	8.5	3,777	32,105
	派遣	1,641	201,635	165,122	455	4.5	43,072	7.9	3,834	30,289
	計	72,048	3,788,013	3,330,109	8,694	85.9	881,044			
平成 24年度	請負・ 委任	69,663	3,264,897	2,854,744	7,884	78.8	789,333	8.3	3,617	30,021
	派遣	2,606	387,624	320,708	775	7.7	71,626	7.7	4,478	34,481
	計	72,269	3,652,521	3,175,453	8,659	86.5	860,959			
平成 25年度	請負・ 委任	68,330	3,054,083	2,647,581	7,536	76.3	729,539	8.1	3,629	29,395
	派遣	3,934	583,839	483,248	1,217	12.3	119,096	8.2	4,058	33,276
	計	72,264	3,637,922	3,130,829	8,753	88.6	848,635			
平成 26年度	請負・ 委任	68,822	2,993,633	2,592,224	7,445	76.0	709,237	8.7	3,655	31,799
	派遣	4,533	682,217	550,648	1,452	14.8	136,320	7.8	4,039	31,504
	計	73,355	3,675,850	3,142,872	8,897	90.8	845,557			

注 計を四捨五入

事業契約件数・契約高の推移



会員数の推移



表紙写真の説明

青柏祭（せいはいくさい）

5月3日～5月5日大地主神社（石川県七尾市）の春祭り。神饌を青いカシワの葉に盛ってそなえる儀式からこの名がある。この祭りの呼びものは日本一のデカ山と、その曳き回し。市内の鍛冶町・府中町・魚町から3台の曳山が奉納され、その豪壮な姿を競う。曳山は高さ12m、重さ20t、車輪直径2mという巨大なもの。

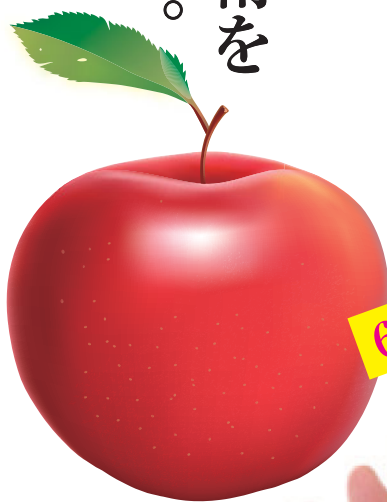
（石川県観光情報ホームページより）

編集後記

皆様のご協力により「シルバー連合会いしかわ」34号を発刊することができました。心より感謝申し上げます。

全国各地からの猛暑のニュースと共に、熱中症で亡くなられたり、救急搬送された方のニュースも伝えられています。まだまだ夏はこれからです。日頃から体調を整え、スポーツドリンク等による十分な給水をこころがけ、無理をしないで安全就業に努めてください。

あなたの時間と技術を
活かしてみませんか。



自分らしく輝きたい。

そんなあなたの力になりたい。

健康でやる気も充分なあなた。

60歳以上

女性会員募集!!

福祉・家事援助サービス、育児支援サービス等
シルバー人材センターは60歳以上の女性を中心とした会員を募集しています。

●お問い合わせは 地域のシルバー人材センターへ

金沢市 ☎076-222-2411

小松市 ☎0761-47-2855

七尾市 ☎0767-52-4680

加賀市 ☎0761-73-2456

白山市 ☎076-275-7604

羽咋市 ☎0767-22-2700

野々市市 ☎076-294-8303

珠洲市 ☎0768-82-6886

輪島市 ☎0768-23-8033

能登町 ☎0768-76-2680

かほく市 ☎076-281-3655

志賀町 ☎0767-42-2170

津幡町 ☎076-288-4462

中能登町 ☎0767-76-8060

能美市 ☎0761-58-4060

宝達志水町 ☎0767-29-4850

内灘町 ☎076-286-2992

穴水町 ☎0768-52-4680



公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会

〒920-0862 金沢市芳斉1丁目15-15 TEL(076)222-4680 FAX(076)222-4681

ホームページ: <http://www.ishikawa-silver.com/>

「シルバー連合会いしかわ」は、石川県シルバー人材センター連合会のホームページからご覧いただけます。

